



1925年（大正14年）開業の豊橋鉄道の軌道線・東田（あずまだ）本線は、豊橋市民から「市電」と愛されて90余年。

そのあゆみと魅力そして未来を探ります。

○期 日：平成31年3月9日（土）13：00～17：00

プログラム

講演の部 13：10～14：45（豊鉄ターミナルホテル9階 多目的展望ホール「オーロラ」）

13：10 セミナー開始 司会 鉄道アーティスト 小倉沙耶様

13：15 ごあいさつ 豊橋鉄道株式会社鉄道部 部長 梅村仁朗様

13：25 講演1

「とよはし市電のあゆみとこれから」とよはし市電を愛する会顧問 伊奈彦定様

13：55 講演2

「路面電車-社会学からのアプローチ」社会学者・愛知学泉大学講師 田中 人様

14：25 質疑

14：45 講演の部終了

見学の部 14：45～17：00（豊橋鉄道赤岩口車両区）

14：45 駅前に移動

15：13 豊橋鉄道東田本線「駅前」乗車（運賃150円各自ご用意ください）

15：35 「赤岩口」到着 赤岩口車両区見学

16：20 「赤岩口」乗車（運賃150円各自ご用意ください）16：41「駅前」到着

17：00 セミナー終了・解散

プロフィール（敬称略）

伊奈彦定 Ina Hikosada

とよはし市電を愛する会顧問。豊橋市内小中学校勤務を経て、愛知教育大学非常勤講師、愛知創造大学短期大学非常勤講師等教育者として活動後、地元の文化振興に関わる。「路面電車のある風景」をライフワークとして、50年以上にわたって豊橋市電とその風景を描き続ける。前「とよはし市電を愛する会」会長。

田中 人 Tanaka Masato

社会学者、社会哲学者。早稲田大学助手を経て亜細亜大学、立教大学、慶應義塾大学などにおいて教鞭をとり、地域コミュニティの再生やまちづくり、新しい地域創造の方法論について独自の観点から論評を行なっている。著書に『甦るコミュニティ』（共著、文真堂）『ボランティア論』（共著、ミネルヴァ書房）など。みよし市総合計画審議会委員。2015年より愛知学泉大学現代マネジメント学部講師。

小倉沙耶 Kokura Saya

2002年より「鉄道アーティスト」として活動を開始。鉄道イベントの企画・司会や講演、執筆を行うとともにFMラジオのメディアスエフエムで、気になるカルチャー・「小倉沙耶の鉄道物語」のパーソナリティを務める。モットーは、「鉄道に関わる全ての方が、笑顔でいられるためのお手伝い」。一般社団法人交通環境整備ネットワーク会員。